安全に関するご注意

（エアコンの使用対象について）
●このカタログに掲載のエアコンは、対人専用の冷暖房装置です。食品・動植物・精密機器・美術品の保存等の特殊用途には使用しないでください。（簡易サーバールームの冷却時は専用モードに設定してご使用ください）品質低下等の原因になることがあります。また、人と動植物と共生している場合は異常停止の警報ブザーの設置等、人がエアコンの運転状況を確認できる時のみ使用願います。詳しくは販売店にご相談ください。

（ご使用に際して）
●ご使用の前に、『取扱説明書』をよくお読みのうえ正しくご使用ください。

（据え付けに際して）
●据え付けは、販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。
●空気清浄機、加湿器、暖房用補助ヒータなどの別売品は、必ず当社指定の製品を使用してください。また取付工事は、販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で工事され、不備があると水漏れ、感電、火災の原因になります。

エアコン設置に際してのご注意

●切削油など鉱物油の立込める雰囲気の場所へは据付けないでください。
一般のエアコンでは工場での油の飛沫や雰囲気のたちこめる場所では、油が熱交換器に付着し、熱交換不良による霧の発生、合成樹脂部品の変形破損、熱交換器の腐食、断熱材のはく離などをひきおこすことがありますので、設置を避けてください。

●酸性またはアルカリ性雰囲気の場所へは据付けないでください。
酸性またはアルカリ性（温泉地帯の硫化ガスの多い場所、燃焼器の排気を吸込む場所）など、一般の雰囲気と異なる場所には熱交換器等に腐食を起す恐れがありますので、設置を避けてください。（海岸地帯の潮風が直接当たる場所では耐塩害仕様室外機の設置をお勧めします。）

●可燃性ガスや引火物のあるところへは据付けないでください。
可燃性ガスの発生、流入、滞留、漏れの恐れのある場所やカーボン繊維が浮遊する場所は避けてください。

●工場など電圧変動の多いところ、調理場など油の飛沫や蒸気の多いところへの設置は避けてください。

●飲食店で焼肉・お好み焼店等、油煙（オイルミスト）が発生するところや、調理場と空間的に続いているところは下記の対応を必ず行ってください。

スーパーカセット、ショーカセ、ワンダ風流、天井吊形室内機の場合は別売のオイルガードフィルタを取付けてください。壁掛形は「飲食店向け壁掛形」を使用してください。（厨房には厨房用エアコンをお勧めします）

●車両、船舶への設置はできません。

●ヒートポンプ式暖房機の特性としては、外気温が下がるにつれて暖房能力も低下します。寒冷地など、特に寒気の厳しい地域では能力が不足することがありますので、お買い求めの際には、販売店とよく相談のうえ機種を選定してください。

積雪地域でのご使用について

積雪地域への室外ユニットの据付けの場合は次のような処置をしてください。

■降雪に対して… 室外ユニットの空気吸込口をふさいだり、雪が入り込んで内部で凍結しないよう防雪フードを設けてください。

■積雪に対して… 多雪地域では積雪により空気吸込口をふさぐことがありますのでその地域の積雪量に応じて、予想される積雪量より50cm以上高い高さの架台を室外ユニットの下部に設ける必要があります。

年間を通して冷房運転される場合

●風の影響を避けるために室外機の背面を必ず、壁面に向けて設置してください。
●屋上等で壁面がない場合は防雪フード（別売品）を必ず取り付けてください。

室内機の洗浄について

室内機の内部洗浄には専門の技術が必要ですので販売店にご相談ください。

平成14年4月以降に業務用エアコンを廃棄する場合は、別途「フロン回収破壊法」に基づく回収・運搬・破壊費用が必要となります。

本カタログに掲載しておりますスカイエア機種名の前には、□囲みで番号を表示しております。（らくピタZEASは除く）
本カタログの機種シリーズ紹介欄と、標準仕様欄を照合する際などにご利用ください。　●別売品については表示していません。

ISO14000シリーズ・当社工場の環境保全活動が認められました。

当社は、空調機器を製造する国内全工場で環境マネジメントシステムに関する国際規格ISO14001の認証を取得しています。

ISO14001とは
ISO（国際標準化機構）が制定した、環境保全活動に適用される規格です。当社工場は、国際的に認定された認証機関によって、環境問題に対する取組体制と実施内容が認められました。

滋賀製作所
EC99J2044
1996年12月26日取得

堺製作所
JQA−E−80009
1996年10月15日取得

淀川製作所
EC99J2057
1997年1月28日取得

ISO9000シリーズ・当社工場の製造体制の品質が認められました。

当社は、空調機器を製造する国内全工場で品質保証に関するISO（国際標準化機構）9001の認定を取得した、わが国で最初の空調機器メーカーです。

ISO9001とは
ISO（国際標準化機構）が制定している品質保証の工場認定制度であり、その工場で製造された商品の「設計、開発、製造、据付け及び付帯サービス」について品質保証を認証するものです。

空調生産本部
JMI−0107
1992年12月28日取得

セントラル空調事業部
JQA−0495
1994年5月16日取得
（淀川製作所、堺製作所）

ご購入には便利なダイキン ビジネスリース《フレックス》、ダイキン ビジネス延払《フレックス》をご利用ください。 **業務用**

お問合わせは下記へどうぞ。

ダイキン工業株式会社
ダイキン コンタクトセンター お客様総合窓口

最初に 186 をダイヤルしていただくと折り返しの連絡等がスムーズに行えます。
0120-88-1081……全国共通フリーダイヤル
FAXでのお問合わせは　0120-07-0881……FAX専用フリーダイヤル
http://www.daikincc.com……ご相談対応ホームページ

24時間365日
〈営業時間〉
●24時間365日対応
〈対応業務〉
●空調機に関するご相談・お問合わせ

東日本担当センター　〒143-0015　東京都大田区大森西3丁目29-7
西日本担当センター　〒541-0043　大阪府大阪市中央区高麗橋4丁目5-2

ダイキン空調北海道株式会社　ダイキン空調関東株式会社　ダイキン空調東海株式会社　ダイキン空調京滋株式会社　ダイキン空調九州株式会社
ダイキン空調東北株式会社　ダイキン空調千葉株式会社　ダイキン空調静岡株式会社　ダイキン空調四国株式会社　ダイキン空調宮崎株式会社
ダイキン空調東京株式会社　ダイキン空調茨城株式会社　ダイキン空調大阪株式会社　ダイキン空調北陸株式会社　ダイキン空調鹿児島株式会社
ダイキン空調神奈川株式会社　ダイキン空調新潟株式会社　ダイキン空調神戸株式会社　ダイキン空調中国株式会社　ダイキン空調沖縄株式会社

ダイキン空調販売会社へのお問合わせもコンタクトセンターまで。

●このカタログは2003年12月現在のものです。
●このカタログに掲載の仕様は改良のため予告なしに変更する場合があります。
●印刷条件により製品色が実際と多少異なる場合があります。
●お買い求めの際は、販売店より必ず保証書をお受け取りください。
●このカタログについてのお問い合せは、お近くの販売店または上記へおたずねください。

ダイキン工業株式会社　空調営業本部
本　　社　〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号　梅田センタービル
東京支社　〒163-0235 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号　新宿住友ビル

http://www.daikin.co.jp/aircon/
インターネット上の「ダイキンエアコン」ホームページのアドレスです。

本カタログに掲載しております商品の価格には消費税は含まれておりませんので、ご購入の際、消費税額をお支払いください。

CP03392B（03.12.100）TP・HP・SS